

現在ロータリークラブが実行している青少年育成の為の活動の具体例
(最近のロータリーの友より抜粋)

1. 課外授業

- ・工科大学の学生を招いて青少年と企業実習を行い、その後、受入の利点、課題を話し合った。
- ・「少子化」をどう思うのか、討論会の開催。
- ・小中学校の教師20名を招き討論会を開催し、教育現場の認識とロータリアンは一体何をすべきかを考えた。
- ・ロータリアンと一般の専門職業人が教員現場に出向き視察した。
- ・中学生に職場体験をさせ、体験を基に共同の学習を行った。
- ・新世代青少年の健全育成のためのロータリー会議を開催。

2. 新たな体験学習

- ・山伏修行の体験塾を開催した。
- ・自然農法による田植、稲刈を行った。また植林を行った。
- ・鮎の稚魚の放流を行った。
- ・巣箱づくり運動を行った。
- ・森林インストラクターに引率され、森林観察、林業体験。
- ・親のいない子供の施設への訪問。その対策をたてた。(寺院を含む)

3. 地域社会へのよびかけ

- ・薬物乱用防止の呼び掛けを行った。
- ・リサイクル、省エネの促進のためチャレンジ・エコ・ノートの作成を行った。
- ・市の教育委員会との共催で少年の主張大会を行った。
- ・イジメ、非行をなくそうと小中学校から標語を募集した。
- ・青少年非行防止のパレードを行った。

4. 自分の住んでいる町の再発見

- ・郷土の歴史的研究と発表のためのシンポジウムを行った。
- ・わくわくふる里塾を開催した。

5. 慈善運動、社会奉仕活動

- ・親のいない子供の施設への対策をたてた。
- ・公衆便所の清掃とその体験学習の発表を行った。
- ・ゴミ拾い、町や川の清掃をし、その後、検討会を行った。

6. 成果発表への参加

- ・未来を描く絵画展、ふれあい絵画展を開いた。
- ・吹奏楽を通じて「青少年と市民の憩いの場」を作った。
- ・講演会とバイオリンの演奏会を開催した。
- ・狂言鑑賞会や切り絵教室を開催した。

7. リスク対策

- ・消防署の協力を得て、救急訓練を行い人命の尊さを認識した。
- ・同じく心肺蘇生法の指導を行った。

8. 寄付行為

- ・海洋少年団にヨットを寄贈した。
- ・小中学校に花の栽培セットを寄贈した。
- ・市主催のウミガメ基金を参画した。

9. 基本的取組

- ・教育問題特別委員会を設け、教育のあり方を討議している。

10. 各種競技大会の開催による参加と指導

- ・野球大会、剣道大会、マラソン大会、バレーボール大会、サッカー大会などを開催し、運動を通じての人格形成につとめた。
- ・ガキ大将養成訓練を行った。